

斉藤ひとりさんへ「私の住む街へも公演に来て下さい」と懇願するなら、旅費・講演料払うべきです。「来ないでください」と言うなら、払う必要はないが、来て下さいとお願いする以上は、お金を払うのがマナーなのです。

おばちゃん、老婆、爺、気持ち悪いオヤジ顔の者らは社会から需要がなくて、毎日毎日暇を持て余しているため、時間の価値が判らないし、他人の時間を奪うことがどれほど凶々しいことかさえも理解していない。

それもそのはず、社会に不要な連中にとっては一秒も100年も同じ。

どっちにしたって何も解決できないし、できることは「悩むこと」と「妬むこと」くらいだもの時間の価値など判るはずがない。

本来、高齢化そのものが問題なのではなく、「悩むこと」「妬むこと」「嘘をつくこと」「病気になること」くらいしかできない老人が多すぎるのが問題なのです。

高齢者が皆、道義心が高ければ、もっともっと長生きしてくださいということになるだろうが、寿命が永いことが問題視されているということは、「悩むこと」「妬むこと」「嘘をつくこと」「病気になること」しかできない高齢者が多くて迷惑だと感じている国民がかなり多いという証左でしょう。

面と向かっては言わなくても、そういう意見が政治家へは大量に届いているはず。

斉藤ひとりさんへ「私の住む街へも公演に来て下さい」とお願いして、一銭も払おうとしない者らは受益しか考えてなくて、社会から需要がなくて、家でも企業でも邪魔者にされてる高齢者ばかりで国のお荷物層なのです。それでも日本にいる限り、生活できてるんだから感謝しなくてはならないのに、不満ばかりで道德レベルが低すぎます。これこそが高齢化問題です。

国家に財政なんてものは存在しません。

アカの他人から集めた税金の集合体が財政です。

**財政からもらってばかりの層を邪魔者扱いする社会にすることが
第一義でしょう。**

福島市矢剣町11-3 星野節子

024-563-7650

<https://ameblo.jp/animal-police>

Ameba 検索で、「動物の繁殖は虐待」で検索を
動物の繁殖は虐待、産ませる人は殺す人